

加古川のフジバカマの復活を願って！

—住友ゴム工業(株) CSR活動—

—姫路河川国道事務所—

H30.6.27

かつては加古川のどこでも見ることが出来た「フジバカマ」。しかし、生育に適した河川の低地の氾濫原の減少等により、今では見かけることが少なくなりました。そんな中、加古川の沿川に工場を構える住友ゴム工業株式会社が、自社のCSR活動の一つとして、2016年から加古川のワンドにフジバカマを移植する活動を実施しています。以降毎年、加古川工場内で育てた苗をワンド内に移植する活動を行っており、今年植えた株の生育の確認と周辺の除草の作業に事務所職員も参加しました。

概要

- ◇日時：平成30年6月27日(水)13時00分～
- ◇場所：加古川市河川公園近傍のワンド
- ◇参加者：住友ゴム工業(株) 6名
姫路河川国道事務所 2名
- ◇内容：移植した、フジバカマ周辺の草刈りと手入れ



位置図



※CSRとは？…企業の社会的責任の略であり、企業が倫理的観点から事業活動を通じて、自主的に社会に貢献する責任のこと。

[フジバカマ] キク科 多年草
かつては日本各地の河原に群生していたが、数を減らし環境省レッドリストで準絶滅危惧種に指定されている。川沿いの氾濫原に生育し、兵庫県では加古川、円山川、武庫川などで見られる。



移植したフジバカマ



日照に影響する周囲の背丈の高い草を刈ります



草刈り後



群生している間の雑草等も抜きました

【参加者の声】
・今年、春ごろに移植したのがここまで順調に成長した
・これから台風の時期等出水も心配だが大きく育って欲しい。
・9月にかけて花が咲くのでその時にも一緒に手入れできたら良いと思う。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0947 姫路市北条1-250
☎079-282-8211(代表)

